



平成26年1月31日

各位

上場会社名 前田工織株式会社
 代表者 代表取締役社長 前田 征利
 (コード番号 7821)
 問合せ先責任者 取締役 経営管理本部長 斉藤 康雄
 (TEL 0776-51-3535)

平成26年9月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

BBSジャパン株式会社の子会社化に伴う影響及び最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月1日の決算発表時に公表いたしました平成26年9月期(平成25年9月21日～平成26年9月20日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年9月21日～平成26年3月20日)

(注)当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,200	1,540	1,510	910	31.14
今回修正予想(B)	12,300	1,930	1,940	1,160	39.69
増減額(B-A)	1,100	390	430	250	
増減率(%)	9.8	25.3	28.5	27.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年9月期第2四半期)	10,928	1,383	1,491	883	30.75

平成26年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年9月21日～平成26年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,580	2,688	2,659	1,600	54.74
今回修正予想(B)	24,300	3,700	3,710	2,400	82.12
増減額(B-A)	3,720	1,012	1,051	800	
増減率(%)	18.1	37.6	39.5	50.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年9月期)	19,906	2,412	2,554	1,521	52.50

平成26年9月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年9月21日～平成26年3月20日)

(注)当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,200	1,350	1,345	820	28.06
今回修正予想(B)	10,200	1,720	1,710	1,030	35.24
増減額(B-A)	1,000	370	365	210	
増減率(%)	10.9	27.4	27.1	25.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年9月期第2四半期)	8,600	1,232	1,343	813	28.33

平成26年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年9月21日～平成26年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,050	2,330	2,320	1,400	47.90
今回修正予想(B)	18,050	2,920	2,930	1,760	60.22
増減額(B-A)	1,000	590	610	360	
増減率(%)	5.9	25.3	26.3	25.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年9月期)	16,187	2,513	2,311	1,397	48.21

修正の理由

個別業績予想の売上高につきましては、主力のインフラ事業において引続き復興事業関連製品のほか盛土補強材、維持補修材、景観資材の売上の好調が見込まれることにより、前回発表しました通期及び第2四半期の予想値を修正いたします。

通期連結業績予想の売上高につきましては、個別業績予想の売上高の修正のほか、平成26年9月期の連結業績予想公表時(平成25年11月1日付)には精査中であり、その影響を含めておりませんでした連結子会社BBSジャパン株式会社及びその子会社の業績につきまして、同社をみなし取得した日(平成25年12月1日)から同社の決算期末予定日(平成26年6月30日)までの7ヶ月分を織り込んだことにより修正いたします。

同様に、第2四半期業績予想の売上高につきましては、個別業績予想の売上高の修正のほか、平成26年9月期の連結業績予想公表時(平成25年11月1日付)には精査中であり、その影響を含めておりませんでした連結子会社BBSジャパン株式会社及びその子会社の業績として、当社の第2四半期連結業績期間に該当する平成25年12月1日から平成25年12月31日までの1ヶ月分を織り込んだことにより修正いたします。

また、損益面におきましては、連結・個別とも上記の売上高の増加要因に加え、原材料価格の上昇が見込まれるものの、生産効率の向上および原価・経費の削減活動を徹底することで、各段階利益とも予想値を上回る見通しであります。

なお、連結業績予想の損益面におきましても、前回公表時には精査中でありその影響を含んでおりませんでした。売上高と同様に連結子会社BBSジャパン株式会社及びその子会社の損益予想として、通期は、同社をみなし取得した日(平成25年12月1日)から同社の決算期末予定日(平成26年6月30日)までの7ヶ月分、第2四半期は、当社の第2四半期連結業績予想に該当する平成25年12月1日から平成25年12月31日までの1ヶ月分を織り込んで修正しております。

(注)上記の業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上